

平成 30 年 7 月総務企画委員会 議事概要

H30. 7. 18 作成

日 時：平成 30 年 7 月 17 日（火） 18：00～19:20

会 場：建築士会会議室

出 席：

（業務執行理事兼委員長）芝 京子

（委 員） 畠 宏好、天神 正志、長田 喜樹、加藤 清、玉野 直美、沼田 有二、
八重野みどり

オブザーバー：須藤専務理事

< 確 認 事 項 >

1 前回(6/19)議事録の確認【資料 1】

- ・異議なく了承

< 協 議 事 項 >

1 会員増強のための企業会員制度について【資料 2】

- ・委員から、前回委員会での議論を踏まえ、7/13 正副会長・常任理事会に提出した叩き台案を説明。あわせて、5 名以上の会員が所属する企業団体の実情データ等から、割引実施の方向には至らなかったこと、ただし、これらの企業団体において、会員増への寄与や社員の士会活動に協力的なところには感謝状等の対応も必要ではとの意見もあったこと等、正副常任理事会での議論の概要を紹介。

（質疑）

（委員）・設計事務所を主宰していたときは、士会の会費は経費に計上していた。企業団体では経費で落とせるので、個人会員の会費を会社負担とすることもあり得ると思うが、行政職員は無理？

（委員）・もちろん無理。

（委員）・施工会社は、社員に対し、建築士資格でなくとも、施工管理技士さえ取らせれば仕事を回せるが、今後、建築士資格の保有者数が差別化の手段となればターゲットになるのではないか。

（委員）・ゼネコンでも建築士資格の取得は奨励しており、登録費用は会社負担。ただし、士会に加入した場合の会費は個人負担だ。他の資格、たとえば宅建士についても同様の扱い。

2 その他

- ・なし

< 報 告 事 項 >

1 平成 30 年 熱闘建築甲子園神奈川大会について【資料 3】

- ・専務から申し込み及びインターンシップ・制作講座への参加状況を報告。県立 144 校、横浜市立 9 校、川崎市立 6 校、私立 77 校へ周知した結果 7 名の申込。

- ・1級建築士学科試験の補助員体験には既に3名参加。インターンシップ及び制作講座には7名全員が参加予定。インターンシップ先には会員の設計事務所・建設会社が決定済み。
- ・制作講座は、8月27日に技術支援委員会子どもの生活環境部会のメンバーにより実施予定。

2 その他

(委員)・情報広報委員会では、機関誌にてブロック塀対策の特集を企画中。会員名簿作成は、大詰めの状況。

(委員)・宮ノ下富士屋ホテル改修工事の見学会であるが、7/21に現場打ち合わせ会が予定されており、私以外に委員長・副委員長が参加予定。実施はH31年の前半の見込み。

<その他>

次回以降の委員会等について

平成30年 9月18日(火) 7月総務企画委員会 18:00～

平成30年 7月30日(月) 第364回理事会 15:00～17:00